

糸谷教育長	<p>ただいまの出席委員は4名であり、会議は成立いたします。</p> <p>ただいまから、令和6年第8回雨竜町教育委員会を開会いたします。本委員会の説明員は別紙配布のとおりであります。</p> <p>日程第1「前回会議録の承認」についてですが、出席委員の署名をいただいておりますので、承認済みといたします。</p> <p>次に、日程第2「教育委員会行政報告」を行います。私から報告させていただきます。</p> <p>(教育長 報告)</p> <p>以上、教育委員会行政報告を終わります。</p> <p>「教育委員会行政報告」に対する質疑があればお受けいたします。</p>
全 委 員	(なしの声あり)
糸谷教育長	<p>なければ、以上で「教育委員会行政報告」を終わります。</p> <p>次に、日程第3 議案第22号「令和7年度雨竜町立学校用教科用図書の採択について」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明を求めます。教育課長。</p>
瀧山 課 長	(議案説明)
糸谷教育長	説明が終わりました。これより質疑に入ります。議案第22号について質疑ありませんか。
全 委 員	(なしの声あり)
糸谷教育長	<p>なければ、これをもって質疑を終了いたします。</p> <p>おはかり致します。日程第3 議案第22号「令和7年度雨竜町立学校用教科用図書の採択について」は、原案どおり決することにご異議ありませんか。</p>
全 委 員	(なしの声あり)
糸谷教育長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、議案第22号は、原案どおり可決されました。</p>

	次に、日程第4 報告第6号「雨竜町史跡公園内整備工事について」を議題といたします。
	事務局より説明を求めます。教育課長。
瀧山 課長	(議案説明)
糸谷教育長	説明が終わりました。これより質疑に入ります。報告第6号について質疑ありませんか。
全 委 員	(なしの声あり)
糸谷教育長	なければ、これをもって質疑を終了いたします。
	よって、報告第6号「雨竜町史跡公園内整備工事について」は、報告済みと致します。
	次に、日程第5 報告第7号「雨竜小・中学校真空パネル暖房機点検業務委託について」を議題といたします。
	事務局より説明を求めます。教育課長。
瀧山 課長	(議案説明)
糸谷教育長	説明が終わりました。これより質疑に入ります。報告第7号について質疑ありませんか。
浦本委員	真空パネルの暖房機の設置台数はいくつあるのでしょうか。また、教室以外にもあるのでしょうか。
瀧山 課長	暖房機は廊下にもありますし、特別教室にもあります。ただ、体育館は別で、遠赤外線暖房機で違うものもあります。また、普通のFF式の暖房機を使用しているところもありますが、普通教室については全部真空式、廊下についてもほぼほぼ真空式になっています。
浦本委員	何台あるのか確認で聞いてみました。
瀧山 課長	のちほど、皆さんに図面をお渡しいたします。
糸谷教育長	他にありませんか。
全 委 員	(なしの声あり)
糸谷教育長	なければ、これをもって質疑を終了いたします。

	<p>よって、報告第7号「雨竜小・中学校真空パネル暖房機点検業務委託について」は、報告済みと致します。</p> <p>次に、日程第6 報告第8号「雨竜町立学校職員の在宅勤務実施要領の制定について」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明を求めます。教育課長。</p>
瀧山 課長	(議案説明)
糸谷教育長	説明が終わりました。これより質疑に入ります。報告第8号について質疑ありませんか。
全 委 員	(なしの声あり)
糸谷教育長	なければ、これをもって質疑を終了いたします。
	よって、報告第8号「雨竜町立学校職員の在宅勤務実施要領の制定について」は、報告済みと致します。
全 委 員	(なしの声あり)
糸谷教育長	<p>以上で、本委員会に提案のあった全議案の審議を終了しました。次に委員提案事項がありましたら、お受けいたします。</p> <p>なければ、事務局から報告事項と今後の日程について説明願います。</p>
瀧山 課長	(報告事項と今後の日程について 別途配布資料により説明)
	<p>内容</p> <p>①雨竜町営プール老朽化に伴う検討状況について</p> <p>②雨竜中学校部活動加入状況について</p> <p>③雨竜町ジュニアスクール受講者数について</p>
糸谷教育長	<p>ただいま、報告事項とプールについて説明がありました。</p> <p>特にプールの関係で説明がありましたが、現実的に非常に厳しい部分があるのが実際のところであります。</p> <p>今の学校ももう59年経過しております。今回の議題に載せていないが、令和8年から複式学級がスタートする可能性がある。人数的にはクリアしていると言えるが特別支援の子も何名かいる、判定委員会をしないと最終的な決定ができないがそういう情報を得ている。普通学級の子で2学年合わせて16名以下だと複式学級になるということでございます。令和8年から複式学級になると、2年生と3年生が複式になります。令和9年の新1年生の入学する子が3名しかいないので、令和10年度は、その一つ上の学年と複式になります。雨竜小学校には2つの複式学級があることにな</p>

る。そうすると教員の配置も考えていかないといけない。学校についても50年経過し、10年後には学校を建て替えるのか、町中に学校を移転し新設するのか、スクールバスについては3台運行しているが、少なく済むのか、将来的には考えていかないといけない。学校も今みたいな大きな学校が必要なのか、コンパクトな学校など考えていかないといけない。トータル的に考え、教育委員会としては北竜町にお世話になりながら継続できたらいいと思っている。子どもたちにとっては町内のプールでやるのが一番いいとは思いますがご理解いただきたいと思う。また、最初、プールのブレスが外れと時に、調査、実施設計にどのくらいかかるのか確認し500万くらいかかると聞いている。そのあとの工事等、すべて行うには1億円以上はかかると思われる。そのほかに維持管理費で年間350～400万円はかかっている。常任委員会では、北竜町のプールを使いながら、今後の学校授業には対応したいと報告したい。

この点について、何かご質問等ございませんか。

浦本委員

お話を聞きまして、プールがあるに越したことはないが、子どもの数も少なくなる中で、場所的に校舎も10年後に方向性を検討する可能性があるとしたら、そこに新規に建てたとしても、近隣に通った方がいいのではと個人的には思う。問題は北竜にしても、年数経てば老朽化で難しいので、お願いばかりではなく、お互いに出資して建ててみるだとか、別な考え方もでてくるのではないかと思う。

糸谷教育長

今は町営プールですが、新設した場合に学校と合わせてコンパクトなプールでも作る可能性はゼロではないと思う。10年後には、小学生が50名をきってしまうので、そう考えるとコンパクトなプールで考えられると思っている。プールを新設した場合、次に校舎をどこに建てるのかという問題もあり、町内でスクールバスを利用する話にもなる。今後、総合計画を見直す時期になるので、学校を含めた計画を考えないといけない。

宮武委員

実際に、去年のプールの利用をどれくらいあったのか。

瀧山課長

去年の利用は、全員が泳いでいるわけではなく、付き添いの保護者もいるが904人が利用。そのうち、学校利用が398人である。差引約500人の中には保護者の数も含まれている。

大熊委員

それは、水泳教室も入っているのか。

瀧山課長

入っている。

宮武委員

2ヶ月間という期間をどう捉えるかにもよるが、夏休みメインで子どもたちが来ていると思うと500人はけっこう来ている感じがする。夏限定というのは考え次第だと思う。子どもたちに見たらプールは必要だと思うが、お金をかけて建てるとなると現実的に厳しいと思う。

糸谷教育長	子どもたちは、北竜町に同級生と一緒に来ていると思う。お子さんはプールに行ったりしているのか。
大熊委員	みんなで何回か行っている。顔なじみの子も来ているようで、家族の送迎で来ている子どもたちもいる。
糸谷教育長	妹背牛町はあるのか。聞いたことあるか。
大熊委員	妹背牛町はない。小学校にはないと思う。
瀧山課長	滝川市滝の川町にも新しいプールがあったが、20年経過し機械設備の不具合で今年休んでいる。幼児用と競泳用があるが今年も休んでいる。滝川市から雨竜のプールを使えないかと今年も問い合わせが来ている。
糸谷教育長	市や町から学校プールが無くなってきたときに、文科省も授業として水泳をどう捉えるのか、そろそろ考えてもいいのではないかと思う。子どもたちの安全が確保され、安心して泳げるプールでないと難しい。議会には厳しい状況であることは報告している。教育委員会として、学校の授業を確保するために、北竜町のプールを利用させていただき継続したいと考えている。
	他にご質問等はございませんでしょうか。
全委員	(なしの声あり)
糸谷教育長	以上をもちまして、第8回教育委員会を閉会いたします。